

評価書目次（案）

要約

I. 背景

1. はじめに
2. 諮問の背景
3. 諮問事項

II. 評価の考え方

1. 国内 BSE 対策の見直しに係る過去の評価
2. SRM の範囲の見直しに係る評価の考え方

III. BSE の現状

1. 世界の BSE 発生頭数の推移
2. 各国の BSE 検査体制
3. 各国の特定危険部位（SRM）
4. 各国の飼料規制

IV. 日本における BSE 対策

1. 「生体牛のリスク」に係る措置
 - (1) 生体牛、肉骨粉等の輸入
 - (2) 飼料規制
 - (3) SRM の処理
 - (4) レンダリング施設・飼料工場の交差汚染防止対策
 - (5) BSE サーベイランスの概要
 - (6) BSE 発生状況
2. 食肉処理に関連したリスクに係る措置
 - (1) SRM の除去
 - (2) と畜処理の各プロセス
 - (3) と畜場、食肉処理場の交差汚染防止対策
3. まとめ

V. 非定型 BSE について

1. 非定型 BSE の発生状況
2. 非定型 BSE プリオンの感染性
3. 範囲見直し後の SRM 以外の部位の摂取によるリスクに係る知見
4. まとめ

VI. 変異型クロイツフェルト・ヤコブ病（vCJD）について

1. 世界の vCJD 発生状況
2. 日本における vCJD の発生
3. vCJD の感染に対する遺伝子特性
4. まとめ

Ⅶ. 食品健康影響評価

1. 日本における BSE 対策
2. 非定型 BSE について
3. 変異型クロイツフェルト・ヤコブ病 (vCJD)
4. まとめ
 - (1) SRM の範囲を見直した場合の牛における人への感染リスク
 - (2) 評価結果